

Public
Relations



広報いちのへ

Ichinohe

Mar
2026
No.764

3



© COVER

雪煙舞う！雪上バナナボード

ごしょのどっっておきパーティ!!が2月21日に
御所野縄文公園で開催されました(関連 28頁)。



2連覇達成を祝して、奥中山地区センター前に横断幕を設置しました。付近を通った際はぜひご覧ください



全国制覇、再び 雪上を駆け 頂点へ

全国中学校スキー大会 クロスカントリー 男子5キロクラシカル **2連覇**

中島永遠さん(奥中山中3年)

2月3日～6日に、長野県の野沢温泉スキー場で開催された第63回全国中学校スキー大会に出場した中島永遠さんは、男子5キロクラシカルで優勝し、岩手県勢初となる同種目連覇を達成。また、男子5キロフリーで6位、岩手県チームで出場した男子5×4リレーで4位という輝かしい成績を収めました。



力強い滑りでコースを駆け抜けました(提供:奥中山中学校)



メダルを掲げる中島さん(提供:奥中山中学校)

優勝が決まった瞬間

去年の優勝後も歩みを止めず、「2連覇」という目標を胸に、この1年間練習に励んできた中島さん。全国の舞台で再び頂点に立った中島さんに、喜びと挑戦の日々を聞きました。

1年を通して磨いた技術

1年間、自分の技術的に足りないところをしっかりと考え、そこに重点を置いて練習に取り組みました。普段練習している奥中山高原スキー場は雪の量が多く、雪質も良いので練習しやすい環境だと感じます。

北海道で行った合宿では練習の強度が高く、心も体もギリギリのところまで追い込まれましたが、それを乗り越えられたことが自信になりました。

練習・合宿の成果もあり、レース中一番きついなと感じる上りの

周囲への感謝の気持ち

顧問の高橋知浩先生には技術的なことだけでなく、気持ちの面でも大きな支えになっていた。また、日々支えてくれた家族と一緒に練習してきたチームメイトにも助けられました。きつい練習も、仲間がいたから乗り越えられたと思います。

次の舞台はインターハイ

高校進学後も競技を続け、インターハイで優勝したいです。今回の2連覇という経験は自分にとって大きな自信になりましたが、高校ではまた一からのスタートだと思っているので、まずは基礎を固め直して、上のレベルに通用する力を身につけていきます。

後輩へ贈る言葉

練習がきつくて逃げ出したくなる時もあると思いますが、そこで諦めないことが結果につながると思っているので、ぜひ頑張ってください。

同大会出場者

- **中島 永遠**さん(奥中山中3年)
 - ◆ 男子5キロクラシカル
 - 男子5キロフリー
 - 男子4×5キロリレー
- **釜石 結生**さん(奥中山中2年)
 - ◆ クロスカントリー男子5キロクラシカル
- **釜石 一牙**さん(奥中山中3年)
 - ◆ クロスカントリー男子5キロフリー
- **澤久保 昊**さん(一戸中3年)
- **佐藤 絢音**さん(奥中山中1年)
 - ◆ クロスカントリー女子3キロクラシカル
 - 女子3キロフリー
 - 女子4×3キロリレー
- **白畑 光成**さん(奥中山中2年)
 - ◆ 男子5キロクラシカル
 - 男子5キロフリー
- **西館 麟太郎**さん(奥中山中3年)
 - ◆ 男子ジャイアントスラローム
 - 男子スラローム

Contents 目次

- 2 全国制覇、再び雪上を駆け頂点へ
- 4 紡ぐ〜いつまでもこの音を〜
- 12 まちの話題
 - 御所野縄文実践交流会／岩手県北ワーカーキングホリデー／地域おこし協力隊活動報告会
- 15 引越した際は「正確な住所の届出」が必要です
- 16 鳥獣対策最前線
- 17 北校高校の魅力を紹介『#桜陵』
- 18 町のお知らせと情報
- 20 保健だより
- 21 春の特定健診・各種健診
- 22 文化・文芸・スポーツ
 - 御所野縄文博物館／運動公園／コミセン&図書館通信
- 24 いちのへまちめぐりミュージアム／文芸／こちら町長室／おたより／広報クイズ
- 26 お知らせ
- 28 笑顔集まる縄文の一日／編集後記



歴史を刻む音色 輝き続ける金管バンド

いつまでも
この音を

長年にわたり地域に元気を届け
てきた一戸小学校金管バンド。地
域のイベントを華やかに彩る、町
の宝ともいえる存在です。全国大
会でも活躍するなど、子どもたち
は仲間とともに、音楽の喜びを重
ねてきました。

しかし近年、少子化の影響もあ
り、子どもたちを取り巻く環境が
変化していることから、令和7年
度をもって大会への出場は一区切
りとなります。

金管バンドが受け継いできた絆
と情熱は、新たな形となってこれ
からも輝き続けます。



地域を笑顔に

一戸小学校金管バンドは
マーチングバンドとして、楽
器の演奏だけでなく、ステッ
プやガード（フラッグやダン
ス）などによる視覚的な演出
を取り入れた躍動感のあるパ
フォーマンスが特徴です。

奥中山高原にぎわい市や縄
文の里音楽会などの地域のイ
ベントにも出演している同バ
ンド。元気な音を響かせ、町
に活気をもたらす、地域に
とって欠かすことのできない
存在です。

大会への挑戦に一区切り

同バンドは、マーチングバ



①_5年ぶりに一戸町消防演習に出演し、会場を盛り上げました ②_平成22年に銀賞を受賞した全国大会 ③_真剣な表情で練習に励む部員たち

ンドバトントワーリング東北
大会に22回連続で出場。平成
22年と令和3年にはマーチン
グバンド全国大会に出場し、
銀賞とグッドパフォーマンス
賞をそれぞれ獲得するなど輝
かしい成績を残してきました。
しかし、少子化やクラブ活
動の地域展開などの影響を受
け、新たな活動体制の見直し
が必要になりました。

地域イベントでの演奏や学
校行事での活動を中心に、新
たな形で歩いていきます。
最後まで力を出し切って
大会に出場する最後の年と
なった本年度。部員たちは16
人という少ない人数ながら
も、一人ひとりの音の質にこ
だわり、日頃から声を掛け合
いながら練習に励んできまし
た。岩手県大会では堂々のパ
フォーマンスを披露し、22回
連続となる東北大会に出場。
素晴らしい演奏演技を披露し
ました。惜しくも全国大会を
逃しましたが、部員たちは力
を尽くし、心を打つ音を響か
せました。

感謝の気持ちを音に
『あつとらら』間の『コンサート』のコンサート



8



7



6



11



10



9



1

①_ 世代を超えて響く、ひとつの音楽。小学生、中学生、OB・OGが心をひとつに奏でました ②_ 本番前のヘアメイク。限られた時間の中、大急ぎで準備しました ③_ リラックスした様子のリハーサル中 ④_ 息の合った動きと演奏を披露する金管バンドに会場からは拍手が沸き上がりました ⑤_ 一戸中学校・金田一中学校吹奏楽部が演奏。迫力ある音色が響き渡りました ⑥⑦⑧⑨⑩_ 練習の成果を発揮し、力いっぱいの演奏・演技をしました ⑪_ 宝の地図を手に、冒険する様子を表現するガード担当 ⑫_ 高橋伸之先生の指揮に合わせて一体感のある音色を奏でました ⑬_ 6年生の引退セレモニー。感謝の気持ちを言葉にしました ⑭_ コンサート終了後、来場者からは「よかったよ」と声が寄せられました



12



5



4



3



2



14



13

され、来場者は音楽と一緒に物語の中を旅するような気持ちに。子どもたちの息の合ったパフォーマン스에、会場は拍手に包まれました。

6年生の引退セレモニーも行われ、6年生一人ひとりがこれまでを振り返って挨拶し、後輩たちから感謝の言葉が贈られました。

フィナーレは、小学生、中学生、OB・OGと一緒に演奏。最後まで笑顔あふれるコンサートは幕を閉じました。

一戸小学校金管バンド後援会主催の『あつとらら』間のコンサートが2月22日、一戸地区センター体育館で開催されました。

今年で23回目を迎えた同コンサート。金管バンドによる華やかなファンファーレと一戸小学校校歌で幕を開けました。第1部は6年生が司会を担当。明るく元気な呼びかけに、会場は和やかな雰囲気になりました。演奏では、絶妙なハーモニーを奏でました。

続いて登場したのは、一戸中学校・金田一中学校吹奏楽部。中学生らしい力強い演奏で、会場を一気に盛り上げました。

また、OB・OGも出演し、マーチングのフォーメーションを実際に行いながら紹介。息の合った動きとリズム感ほまさにお手本のように、会場からは感嘆の拍手が沸き起こりました。

第2部に入ると、今年のテーマ『トトロの森でたからさがし』探検地図を手に、ふしぎな出会いと発見のものがたり〜に沿った演奏と演技が披露されました。ファンタジックな世界観を表現するために、衣装や大道具も工夫

また、OB・OGも出演し、マーチングのフォーメーションを実際に行いながら紹介。息の合った動きとリズム感ほまさにお手本のように、会場からは感嘆の拍手が沸き起こりました。

第2部に入ると、今年のテーマ『トトロの森でたからさがし』探検地図を手に、ふしぎな出会いと発見のものがたり〜に沿った演奏と演技が披露されました。ファンタジックな世界観を表現するために、衣装や大道具も工夫

軌跡×未来 受け継がれる音色

金管バンドの歴史を受け継いできた人
に、活動を振り返っての思い出と今後
の未来についてお聞きしました。



子どもたちが
後悔しないように

後援会会長 梅垣 温美さん

後援会はパネル・大道具の作製、衣装の準備、楽器運搬の手配などを行って金管バンドの活動を支えてきました。また、練習時間の確保のため、今年度からは後援会が主導で練習を実施。指導の経験がなかったため、どのように進めるべきか悩むこともありましたが、OB・OGにも協力してもらうなど、子どもたちの技術向上をサポートしました。

子どもたちが楽しく活動し、力を発揮することが何よりも大切。どうすれば子どもたちが力を出せるのか考える日々でした。本番ではいつも「頑張れ」と祈るような気持ちで見守り、失敗を恐れず、力を出し切ってほしいと願っていましたね。

大会出場は一区切りとなりますが、これからは地域のイベントなどで演奏する機会が増えてほしいと思っています。活動の形が変わっても、今後も温かい応援をいただければうれしいです。



積み重ねた練習
自信につながる

副部長 金田一 凜花さん (6年)

1年生の時に先輩たちのコンサートを見て、カッコいい演奏に憧れ、金管バンドに入りました。いろいろな音色を演奏できるようになることが楽しく、みんなと息を合わせるマーチングにも夢中になりました。最初はうまく演奏できず、悔しい思いもりましたが、先輩たちがやさしく教えてくれたおかげで、少しずつ成長できました。3年生で初めて楽器を担当して大会に出場したときは特に緊張しましたが、仲間と励まし合いながら練習を重ねました。その経験のおかげで、上級生になってからは、自信を持って演奏できたと思います。

金管バンドの活動をとおして、仲間とともに目標に向かって協力することの大切さを学びました。仲間や先輩たちと関わった時間は楽しい思い出。金管バンドのおかげで楽しい学校生活を送れました。

地域の皆さん、いつも応援ありがとうございました。これからも金管バンドの演奏を聴きにきてください！



個性を生かした演奏
楽しむ心を忘れない

部長 畠山 真緒さん (6年生)

人数不足もあって今年度から初めてのトランペット担当になりました。6年生としてみんなの手本になるプレッシャーもありましたが、先生に教わり家でも練習を重ね、少しずつ演奏できるようになりました。そんな中、部長を務めることになり、いままで部長を務めてきた先輩たちの努力を知って感謝の気持ちが深まりました。

トランペットで参加する初めての大会、自分にとって最後の大会と二重の緊張もありましたが、演奏を心から楽しめました。部長になってからはやる事が多く大変でしたが、乗り越えられたのは部員みんなの協力のおかげです。金管バンドを通して部員たちとの絆も深まり、楽しい思い出がたくさんできました。

人数は少ないですが、それぞれの個性を生かした演奏が戸小学校金管バンドの特徴。後輩たちには、つらいこともあると思いますが、演奏を楽しむことを忘れずに活動してほしいです。



金管バンドは
青春そのもの

坂ノ上 裕音さん (東北学院大学・4年)

私が在籍していた当時、金管バンドの練習はとても多く、休日には一日中練習したこともありましたが、体力的には非常に厳しかったです。音楽が嫌いになることは決してありませんでした。仲間と過ごした日々は楽しく、厳しい練習も乗り越えられたのはその絆のおかげです。特に最後の東北大会は強く印象に残っています。これまでの集大成として練習に打ち込み、惜しくも全国大会には届かなかったものの、やりきった充実感がありました。小学校で音楽の楽しさに気付いたことが、中学校・高校・大学とずっと音楽を続ける理由になったと思います。

大会に出場しなくなるのは寂しいですが、子どもたちが音楽に触れる入り口として、金管バンドの活動は続いてほしいと思います。金管バンドは私にとって青春そのもの。子どもたちには演奏技術の向上はもちろんですが、音楽を楽しむ心を忘れず、音楽と共に素敵な時間を過ごしてほしいと願っています。

これまで金管バンドの伝統を受け継いできた子どもたち、支えてきた先生、後援会、それぞれの思いが重なり町に響く音となり、地域に活力をもたらしてきました。大会への挑戦は一区切りを迎えますが、金管バンドの歩みが終わるわけではありません。練習中の真剣なまなざしも、本番後に見せるホッとした表情も、仲間と演奏を楽しむ笑顔も、これから先も受け継がれていきます。町の中で育まれてきた音色は、これからも地域に勇気や元気を届けてくれます。

子どもの人数が減っていても先輩から後輩へ、大人から子どもへ、支えてくれる人たちへの感謝とともに伝わる思い。その積み重ねがバンドの宝物です。

これまで子どもたちの演奏を温かく見守り、拍手を送ってくれた地域の皆さんとのつながりは、これからも変わることなく続いていきます。形は変わっても地域に寄り添い、地域とともに輝く存在であり続ける一戸小学校金管バンド。これからも新しい音の物語を紡いでいきます。



Step Forward
with Music

軌跡×未来 これからも響き続ける

れお
東山 怜桜さん (5年生)

4月からは6年生。金管バンドに入部してからはあっという間の日々で、「早いなあ もう最高学年か」という気持ちです。

6年生は自分ひとりだけになってしまうので、不安も大きいですが、部長として、部員のみんなをまとめ、引っ張ってくれた島山さん、本番でもひるまず、堂々と演奏するカッコいい先輩たち。そんな先輩たちのような、頼りがいのあるカッコいい6年生になって、今度は自分が後輩たちを引っ張っていける存在になりたいです。

来年度は大会には出場しませんが、その分地域の皆さんに演奏を披露する機会が増えることは楽しみ。観に来た人を楽しませ、一緒にやってみてほしいと思ってもらえるような演奏ができるように、一生懸命に練習に取り組んでいます。

全力で演奏するので、ぜひ見に来てください！応援よろしくお願いします。



全力で練習
楽しませる演奏を



地域の宝
音楽で町に活気を

のぶゆき
指揮者 高橋 伸之先生

昨年の春に一戸小学校へ赴任し、金管バンドと出会いました。第一印象は、子どもたちがとにかく演奏を楽しんでいると思いました。楽しむ気持ちとより良い演奏を目指すことのバランスを取りながら、指導しています。部員数が少ないため、学年が変わるたびに担当楽器を変えざるをえない状況で、春から初めての楽器に挑戦している部員がほとんど。そんな中、短い時間の中で努力を重ね、高い完成度で大会を迎えられたことを誇りに思います。

本年度で大会出場は一区切りということで、寂しい気持ちはありますが、子どもたちが音楽に一生懸命取り組むことは変わりません。今までは大会のスケジュールを加味し、出演するイベントを取捨選択してきましたが、今後は地域のイベントや学校行事などで演奏する機会を増やし、町を盛り上げたいと思いますので、ぜひお声がけください。

いちのへの宝展 戸の歴史と文化が集う

一戸ユネスコ協会が主催する『いちのへの宝展』が2月11日から15日まで、町コミュニティセンターで開催されました。会場には、町立図書館による奥中山開拓歴史展や戦時中の写真・新聞など、200点以上が展示されました。

14日にはステージ部門として女鹿神楽の演舞と座談会『読書のたのしみ』が行われました。



展示物を興味深そうに見て回る参加者

ダムにワカサギ釣り ムに戻る冬のにぎわい

大志田ダム『菜魚湖』の氷上ワカサギ釣りが2月9日から15日まで3年ぶりに解禁されました。町内外から愛好者らが早朝から駆け付け、氷上にはぎわいでした。二戸市から訪れた小林大真さん(金田一小・3年)は「ワカサギ釣りは初めてだが、とても楽しい。100匹釣るのが目標」と満面の笑みを浮かべながら、糸を氷穴に沈めました。



釣果に期待して糸を垂らす子ども

御所野縄文学実践交流会 がる学び、未来につながる

令和7年度御所野縄文学実践交流会が2月5日に一戸地区センター体育館で行われました。横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校との交流や一戸町の飲食店をまとめたパンフレット製作など、町内の各小学校がそれぞれの活動内容を発表しました。交流会の最後には、小野寺美登町長から来年度使用するいちのへふるさとPR大使ののぼりとバッグが手渡されました。



活動の成果を発表する児童

将 一戸南小学校『お金の授業』 来の生活と消費を考える

お金の授業が2月5日、一戸南小学校で行われました。講師の東北銀行一戸支店の武内俊也支店長は、理想的な貯蓄の目安や計画的なお金の使い方などを分かりやすく説明。児童はお金の大切さを改めて考えました。小倉琉聖さん(6年生)は「必要なものか欲しいものかを考えてお金を使うことの大切さを改めて知った」と話しました。



児童に分かりやすく説明する武内支店長

雪 摺糠クロスカントリースキー大会 原を駆ける熱戦

奥中山高原クラブが主催する『第19回奥中山高原クロスカントリースキー大会』が2月15日に開催されました。参加者たちは摺糠地区の特設コースを力いっぱい駆け抜け、集まった観客からは力強い声援が送られました。参加した西野花音さん(奥中山小・5年)は「去年よりも速く走れてうれしい。来年は1位を目指して頑張りたい」と力強く話しました。



一斉にスタートを切ったリレー

い 下斗米クニさん満100歳 つまでもお元気で

一戸町有料老人ホームナーシングあいあいに入所する下斗米クニさん(一戸)が2月12日に満100歳の誕生日を迎えました。17日、施設に駆けつけた家族に祝福され、町と町社会福祉協議会から、花束や記念品が贈られました。書道が趣味だと話すクニさん。長生きの秘訣は「いろいろなことを気にし過ぎないこと」と教えてくれました。



駆けつけた家族と記念撮影をするクニさん

よ 『いちのへの蒸気』展 みがえる蒸気機関車の時代

2月7日と8日の2日間、『いちのへの蒸気』展がいわて県民情報交流センターで開催されました。蒸気機関車や転車台を写した写真107点が展示されたほか、鉄道員の制服など実物資料も並び、来場者は鉄道の歴史や当時の町の様子を身近に感じました。来場した斉藤恵里子さん(盛岡市)は「父が国鉄で働いていた時の記憶がよみがえった」と懐かしんでいました。



展示資料を眺める来場者

暮 岩手県北ワーキングホリデー らしに触れる9日間

二戸地域雇用開発協会主催の滞在型の就労体験『地域×キャリアデザインワーキングホリデー岩手県北ワーホリ in いちのへ』が実施されました。参加した五十嵐和心さん(駿河台大・1年)は2月5日から13日まで一戸町に滞在。奥中山高原スキー場のスタッフとして働いたほか、町の郷土料理であるひつつみとくしもち作り挑戦するなど、一戸町の暮らしを体験しました。



町食生活改善推進員の指導を受け、くしもちを形作る五十嵐さん(左)

入学・就職・転勤などによる引っ越しで、住所が変わる人へ 引っ越した際は 『正確な住所の届出』が 必要です！



問町民課 ☎ 33-4858

- 住民票の住所の異動届（転出届・転入届・転居届など）は、国民健康保険および国民年金の資格確認や選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです。
- マイナンバーカードには、最新の住所を記載する必要があります。引っ越し先の市区町村にマイナンバーカードを持参し、必要な手続きをお願いします。

転出届はオンラインで提出できます

オンラインでの提出は窓口へ行く必要がありません。また、時間を気にせず、祝日や夜間などいつでも提出できます。



ホームページ



正当な理由なく異動の届出をしない場合、法律により罰せられることがあります。

◆住民票の転出届、転入届、転居届などの手続き方法

○他市町村に転出・転入する場合

オンラインでの届出

①引越し前の市区町村（転出前）

マイナポータルを通じオンラインで転出届を提出する。



②引越し先の市区町村（転出後 14 日以内）

マイナンバーカードを提示し、転入届を提出する（マイナポータルなどを通じて、来庁予定の連絡ができます）。

窓口での届出

①引越し前の市区町村（転出前）

転出届を窓口へ提出して、転出証明書を受け取る（マイナンバーカードを持っている人は転出証明書の受け取りはありません）。



②引越し先の市区町村（転出後 14 日以内）

転出証明書を添えて転入届を提出する（マイナンバーカードを持っている人は転出証明書の代わりに提示してください）。

○同一市町村で転居する場合

転居した日から 14 日以内に窓口へ転居届を提出する（マイナポータルなどを通じて、来庁予定の連絡ができます）。

皆さんの地域や職場の話題などありましたら、広報担当 ☎ 33-4851（内線 1212）までお気軽にご連絡ください。



華 いちのへ高齢者まつり やかな発表と力作展示

2月21日、いちのへ高齢者まつりが町コミュニティセンターで開催され、300人以上が来場しました。

ステージでは各団体が日頃の練習の成果として歌や踊りを披露し、会場は拍手に包まれました。作品展示では、竹細工や手作り作品、福祉施設による作品が並び、来場者は細やかな技術に足を止めて見入っていました。



多くの作品が展示されました

慣 タグラグビー体験会 れないボールに戸惑い

町スポーツ少年団交流会の一環として、タグラグビー体験会が2月23日に一戸地区センター体育館で開催されました。参加者は講師の日本製鉄釜石シーウェイブスの長田剛さんから、ボールの扱い方を教わりながら、タグラグビーを体験。澤口朝躍さん（一戸南小・3年）は「ボールが予想外の方向に跳ねるので扱いが難しかったが、楽しかった」と笑顔を見せました。



タグを取られないようボールを抱えて逃げる子ども

地 二戸地方農林水産振興協議会表彰 域産業を支える功績

2月17日にかるまい文化交流センター『宇漢米館』で二戸地方農林水産振興大会が開催され、農林水産業・農山村等活動部門『意欲ある担い手賞』を猪股茂さん（女鹿）が受賞。また、第69回岩手県畜産共進会（肉牛の部）において県有種雄牛『百合花智』の産子が一等賞3席となったことを受け、肥育者の釜石善八さん（中山）が県有種雄牛最優秀枝肉賞を受賞しました。



各賞を受賞した猪股さん（左）と釜石さん（右）

協 町地域おこし協力隊活動報告会 力隊の活動を知る機会に

町コミュニティセンターで2月22日、『一戸町地域おこし協力隊 ヨソモノフェス』が開かれました。

会場では協力隊員がこれまでの活動や町での暮らしなどをトークセッション形式で紹介。また、DJ体験やモルック体験などのブースも設けられました。来場した熊谷邦子さん（一戸）は「協力隊員の発表を楽しく聞くことができた」と話しました。



DJ体験ブースで機材に触れてみる来場者



北桜高校の最新情報は
こちらからチェック

北桜高校の魅力と旬な情報を発信！

#桜陵

話題 Topics

学 びやと別れ新たな一歩 北桜高校卒業式

3月1日、北桜高校の卒業式が二戸市民文化会館で行われました。会場には保護者や来賓、教職員が多数出席し、晴れやかな雰囲気の中、卒業生の門出を温かく見守りました。

式では卒業証書授与が行われ、担任から一人ひとりの名前が呼ばれると、卒業生は力強く返事をして登壇し、山影稔男校長から証書を受け取りました。

校長式辞では、これまでの学校生活で積み重ねてきた努力をたたえるとともに、「それぞれの進路で自分らしく挑戦を続け、社会で大きく羽ばたいてほしい」と生徒らに激励の言葉が贈られました。

在校生送辞では、学校生活でリーダーシップを発揮してきた先輩への感謝と尊敬の思いが述べられる



卒業証書を受け取る卒業生

と、これを受けた卒業生答辞では、仲間と過ごしたかけがえのない日々を振り返りながら、友人や家族、教職員への感謝の気持ちが語られ、多くの出席者が耳を傾けていました。

卒業生はそれぞれの夢や目標に向かい、新たな一歩を踏み出しました。

来 年度へつなぐ学び 探究活動報告会

2月12日、1年生の『産業社会と人間』の時間に、2年生によって本年度行われた探究活動の報告会が実施されました。

報告会では、探究活動に取り組んだ2年生が、自身のテーマ設定の経緯や調査方法、活動を通して得た学びを1年生に向けて分かりやすく発表しました。発表は具体的な事例を交えた内容で、1年生は熱心に耳を傾け、次年度から本格的に始まる探究活動の目的や意義について理解を深めるとともに、先輩の体験談を通して活動のイメージをつかむことができました。

2年生からは「興味を持ったことを深く掘り下げるのが大切」「失敗も学びにつながる」など、実



1年生に向けて報告を行う2年生の生徒

践に基づく助言が多く寄せられました。こうした先輩からの率直な言葉は、1年生にとって今後の活動を考える上で大きなヒントとなったようです。また発表の内容や取り組み方に触れることで、1年生が主体的に探究テーマを考え、来年度の活動に意欲をもつ貴重な機会となりました。

鳥獣対策最前線 vol.04

放任果樹を伐採し 獣が近寄りにくい町へ

農林課 ☎ 33-4854 内線 1256

野生鳥獣被害を防ぐ 緩衝帯整備

近年、シカやクマなどによる農作物被害や人との遭遇が問題となっています。こうした被害を防ぐためには、放任された果樹の伐採や耕作放棄地の草刈りを行い、見通しのよい『緩衝帯』を整備することが有効とされています。

緩衝帯整備ワークショップを開催しました

1月25日、岩館地区で『放任果樹伐採・庭畑整備ワークショップ』を開催しました。



ワークショップの様子

農地付き空き家をモデルケースとし、参加者で周辺を見回りながら、獣の隠れ場所になりやすい箇所を確認しました。

高木化して収穫されなくなったカキやナシの木、山林との境に立つニセアカシア、放置された果樹棚やビニールハウスなどが見られ、これらが獣の潜み場になり得ることを参加者全員で共有しました。

ワークショップの詳細ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



集落内を含めた整備の重要性

緩衝帯整備は、大規模な山林整備だけでなく、農地内の放任果樹や集落内のクリ、カキなどの樹木



冬の伐採作業

の伐採・剪定なども含まれます。

特に、集落内に残るツキノワグマを誘引する栗、柿などの樹木の伐採は、出没などを抑制する効果が大きいことが、他地域の事例で実証されています。

補助制度をご活用ください

冬は伐採作業がしやすく、クマも冬眠に入り出没が少ないため、安全に整備を進めることができます。

鳥獣緩衝帯の整備補助金は、機械の賃料や燃料代、伐採した樹木や刈り払った草の処分料、作業を委託した場合の委託料も対象です。無理のない形で、継続的な維持管理につなげていきましょう。

【お知らせ】

農林課では、緩衝帯整備に関する補助を行っています。

現地確認や事業者の紹介など、窓口でのサポートも可能です。

地域全体で獣害対策に取り組んでいきましょう。



ホームページ

軽自動車税・固定資産税の減免申請は毎年必要です 申請時はマイナンバーカードを忘れずに！

お知らせ

税務会計課 ☎ 33-4857 内線 1123・1124

【固定資産税】

■対象

生活保護受給者が所有する固定資産、または公民館・集会所、消防屯所など

■申請方法

4月16日(木)までに、減免申請書に納税通知書を添えて問い合わせ先に提出してください。

【軽自動車税】

■対象

身体などの障がいがある人で、歩行が困難な人が所有する軽自動車・常時介護する人が運転する軽自動車
※普通自動車税で減免を受けている場合は対象になりません。

■申請方法

5月25日(月)までに、運転免許証、車検証、障害者手帳、納税通知書を持参のうえ、問い合わせ先に申請してください。

■注意事項（固定資産税・軽自動車税とも）

減免申請にはマイナンバーの記載が必要です。申請時にはマイナンバーの番号確認と本人の身元確認をさせていただきますので、マイナンバーカードまたは通知カード、顔写真付き身分証明書（運転免許証など）をご持参ください。顔写真付き身分証明書をお持ちでない人は、次の身分証明書が必要です（公的医療保険の被保険者証、年金手帳、児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書のうちいずれか1点。その他の身分証明書等は2点）。

温泉×ヨガで心身をリフレッシュ 『ととのう温泉ヨガ』を開催します

お知らせ

奥中山高原株式会社 ☎ 35-3131

奥中山高原温泉では、心と体をゆっくり整える『ととのう温泉ヨガ』を開催します。

呼吸に合わせて無理なく体をほぐした後は、温泉でじんわりリラックス。

初心者や体が硬い人でも安心して参加できる、女性限定のやさしいヨガクラスです。

■日時

4月18日(土)、5月16日(土)、6月20日(土)
各日 14:00～15:00

■場所

奥中山高原温泉『朝朱の湯』大会議室

■料金

2,000円（ヨガ＆温泉入浴）

■対象

18歳以上の女性

■定員 先着 15人

■申込方法

予約サイトから申し込んでください。操作が難しい場合は問い合わせ先にご相談ください。



予約サイト

楽しく健康に
ととのう温泉ヨガ

体が硬くても安心して参加できます。ゆっくりと呼吸に合わせて体をほぐした後は、温泉で心身をととのえる癒しの時間。健康づくりに最適な初心者向けヨガです。

開催日 2026年 4/18(土) 5/16(土) 6/20(土)

時間 14:00-15:00

会場 奥中山高原温泉 朝朱の湯大会議室

定員 15名 ※定員に達し次第、受付を終了いたします。

費用 2,000円（ヨガ＆温泉入浴） ※当日お支払いください

対象 18歳以上の方、女性限定

持ち物 飲み物、動きやすい服装、ヨガマット（マットがない方はバスタオルでOK） ※定員になり次第、締め切ります。

講師のご紹介
インストラクター歴18年
ゆりこ先生
豊かな経験と穏やかな雰囲気のある先生で、初めての方でも楽しく参加できます。
※開催時/定員を超えても先着順で参加可能です。
アクセララー・旅行・観光/各種イベント出演
@mericoji

お申込みはこちら

奥中山高原株式会社
☎ 0195-35-3131
新平二戸郡一戸町奥中山宇西田子662-1

御所野遺跡世界遺産登録5周年記念 『いちのへ暮らし応援！商品券』を配布します

お知らせ

商工観光課 ☎ 33-4855 内線 1261

エネルギーや食料品など、物価高騰の影響を受けている住民の家計負担を緩和するため、町内の取扱店舗で利用可能な『いちのへ暮らし応援！商品券』を、町民1人につき1万円分お届けします。



ホームページ

■対象者 令和8年3月1日現在で町の住民基本台帳に登録されている人

■金額 町民1人あたり1セット 1万円分
（商工会券1,000円×7枚、共通券1,000円×3枚）

■使用期間 4月24日(金)～10月23日(金)
※使用期間後は無効となりますのでご注意ください

■取扱店

商品券は「いちのへ暮らし応援！商品券取扱店」として登録された店舗や事業所で利用することができます。

商品券に同封される『取扱店一覧』のほか、店頭に掲示するポスターやPOPが目印です。

■使用対象

取扱店の商品およびサービスなど
※公共料金の支払い、商用決済資金、たばこ、切手、印紙、プリペイドカード、その他商品

券など換金性の高い物、不動産、金融商品などは対象外です。

■送付時期

4月上旬からゆうパックで配達開始
※順次配達のため、商品券の使用開始日以降に届く場合があります。

■受け取りに関する注意点

- ・対面でのお届けとなります。
- ・世帯主宛てに世帯全員分を送付します。
- ・4月中旬までの1回目配達期間は、不在連絡票は投函されませんのでご注意ください。
- ・2回目配達の際に不在の場合には不在連絡票が投函されますので、再配達の手続きをお願いいたします。再配達受付は5月17日(日)までです。
- ・配達に関する相談は、4月27日(月)以降に二戸郵便局（☎ 0570-943-875）にお問い合わせください。
- ・天候により配達が遅れる場合があります。
- ・商品券の配布について、町や郵便局から銀行やATMへ誘導することはありません。『日本郵便』を名乗る詐欺電話の事例も確認されています。不審な電話などがあった際は、最寄りの警察署などにご連絡ください。

地域防災力の強化へ 消防ポンプ車が貸与されました

お知らせ

総務課 ☎ 33-4850 内線 1580

総務省消防庁の『救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車の無償貸付事業』により、町消防団に新たな消防ポンプ自動車が貸与されました。

今回貸与された車両には、消火活動に必要な資機材に加え、救助や排水作業に対応できる各種装備が搭載されており、これまで以上に迅速な災害対応が可能となります。狭い道路や冠水箇所など、さまざまな現場での機動力向上も期待されています。

町では、今後も消防団員による訓練や運用体制の充実を図りながら、地域防災力のさらなる強化に努めていきます。

町民の皆さまにおかれましても、消防団活動へのご理解とご協力をお願いします。



貸与された消防ポンプ車

健診は予防と検診の二刀流 春の特定健診・各種検診

健康子ども課
☎ 32-3700 内線 2609



無料で受けられる春の特定健診・各種検診を実施します。これまでに受診を申し込んだ人には、事前に受診票をお届けします。これから申し込む人は、問い合わせ先に連絡してください。

■特定健診対象者（年齢は令和9年4月1日基準）

- ① 19～39歳の人
- ② 40歳以上の一戸町国民健康保険加入者
- ③ 40歳以上の生活保護受給者
- ④ 後期高齢者医療制度加入者
- ⑤ 国民健康保険・後期高齢者医療制度以外の健康保険加入者で『「集合B」受診券』を持っている人（『受診券』は各保険者が発行しますので保険者に相談してください）

■各種検診対象者（医療保険の区別なし）

- ・肺がん等検診（40歳以上）
- ・大腸がん検診（35歳以上、要事前申込）
- ・前立腺がん検診（50歳以上の男性）
- ・肝炎ウイルス検査（40、45、50、55、60、65、70歳で町の検査を受けたことがない人）
- ・骨粗しょう症予防検診（40、45、50、55、60、65、70歳の女性）

■当日の持ち物

保険証または資格確認書、健康診断受診票、健康手帳（持っている人）、受診券（⑤該当者）、前回の健診結果通知（持っている人）、採尿容器（特定健診受診者）、検体容器（大腸がん検診受診者）

▶ 特定健診の日程と場所

月日	受付時間	場所	地区
4月7日(火)	9:30～11:00	小鳥谷地区センター	下仁昌寺、上仁昌寺、居也中村、道地駒木、高屋敷若子内
	13:00～14:00		平糠1、平糠2、平糠3、平糠4、平糠5、田中開拓1、田中開拓2、小繋、田子
8日(木)	9:00～11:00	小鳥谷地区センター	姉帯地区、面岸地区
	13:00～14:00		川又、小性堂、野中、穴久保・女鹿沢、野里、中屋敷
9日(木)	9:30～11:00	奥中山地区センター	奥中山1、奥中山2
	13:00～14:00		宇別、旧中山、釜石、二戸郷、火行
10日(金)	9:00～11:00	奥中山地区センター	奥中山3、日蓄、岳川、豊ヶ岡、上下田子、袖ヶ沢、軽井沢
	13:00～14:00		奥中山4、摺糠
13日(月)	9:00～11:00	総合保健福祉センター	蛇ノ島、上小友、大谷地、小友1、小友2、半在家、下小友
	13:00～14:00		平船、下榑山1、下榑山2、下榑山3、双畑、下女鹿、女鹿
14日(火)	9:00～11:00	総合保健福祉センター	来田1、来田2、上女鹿1、上女鹿2
	13:00～14:00		八木沢、川原田平、悪戸平、滝ノ沢
15日(水)	9:00～11:00	総合保健福祉センター	上月館、岩清水、下出ル町、上出ル町、与羽
	13:00～14:00		袖子田、中里1、中里2、泉田、月館稲荷、大屋敷、赤屋敷
16日(木)	9:00～11:00	総合保健福祉センター	過利石、中野平、中瀬、野崎、中村、野磯鶏
	13:00～14:00		駅前、諏訪野、元諏訪野
20日(月)	9:00～11:00	総合保健福祉センター	沢田、田中、地切、子守
	13:00～14:00		袋町
21日(火)	9:00～11:00	総合保健福祉センター	向町、野田坂、野田
	13:00～14:00		越田橋、八幡町、小井田
23日(木)	9:00～11:00	総合保健福祉センター	樋ノ口、小滝、稲荷
	13:00～14:00		中田
24日(金)	9:00～11:00	総合保健福祉センター	北館、中道、永代町
	13:00～14:00		下町、横町、中町、上町
25日(土)	9:00～11:00	総合保健福祉センター	西法寺
	13:00～14:00		関屋、女鹿口

※地区指定日に受けられない人は、上記の都合の良い日に受診してください（連絡不要）。

※春の健診を受診しない人は、受診票・検体容器（大腸がん検診）を秋の健診で使いますので、大切に保管してください。

総合保健福祉センター

られるよう取り組んでいます。

●悲しい選択の現状

全国では、年に約2万人が自ら命を絶っており、厚生労働省が実施した意識調査では、4人に1人が「これまでに本気で自殺を考えたことがある」と回答しています。

WHO（世界保健機構）は「自殺はその多くが防ぐことのできる社会的な問題」と明言しており、自殺対策には、多くの人に関わり、支え合う社会をつくる必要があります。

●いのちを救うアクション

「最近どう？」といった一言でも、

それがきっかけで深い対話につながる可能性があります。会話を通じて、「あなたは大切な存在だ」「困ったときは助けを求めてもいいんだ」といったメッセージを届けることが、孤立感を和らげる助けになります。『聴くこと』、『寄り添うこと』、『話すこと』の大切さを忘れず、支え合いの輪を広げましょう。

●相談窓口があります

厚生労働省ホームページでは電話やSNSで相談できる相談先を紹介しています。



ホームページ

ちょっとした一言が いのちを守るかも 3月は自殺対策強化月間

新生活を目前に、やる気に満ち溢れる人も多い一方、環境の変化をストレスに感じる人も多く、3月・4月は『自殺』という悲しい選択に追い込まれてしまう人が多く見られています。町は、第2次一戸町自殺対策計画を策定し、1人でも多くの人が悲しい選択に追い込まれずにい

地域包括支援センター

【よくある手口】

- ・「医療費・保険料の還付がある」と言ってATMに誘導される。
- ・「名義を貸してほしい」「保証人になってほしい」と金銭を要求される。
- ・「屋根が壊れている」「床下にシロアリがいる」と不要な工事をすすめられる。
- ・「今だけの特別価格」「このままでは損をする」と不安をあおる。
- ・身内を名乗り「携帯番号が変わった」「お金を振り込んで」と言われる。

【被害を防ぐために】

- 不審な電話・訪問は、すぐに対応せず一度冷静に！
- 「急いでお金を振り込んで」は詐欺のサイン！
- 在宅時も留守番電話機能を活用しましょう。
- 家族や近所の人とこまめに連絡を取りましょう。
- 少しでも『おかしい』と思ったら、相談しましょう。
- 早めの相談が被害防止につながります。不安を感じたら一人で悩まず、すぐに相談しましょう。

高齢者を狙った 詐欺や悪質商法が増加！ 注意してください

最近、二戸地域内でも高齢者を狙った『消費者被害』や『特殊詐欺（オレオレ詐欺・還付金詐欺など）』が発生しています。

あやしい電話や訪問があったときは、すぐに返事をせず、一度ご家族や地域包括支援センターに相談してください。

★子育て支援ひろばのびのび

平日の月・火・水・木 9:30～14:30
☎ 32-3770 ※（旧一戸幼稚園）

★るんだるんだ ※要予約

平日の月・火（祝日を除く）9:30～12:00
☎ 35-2314 ※（奥中山学園内）

シルリハー戸えがおの会 地域包括支援センター ☎ 32-3700

■日時 4月3日(金)、4月17日(金) 10:00～11:00
■場所 いちボラ+（旧一戸幼稚園）
■持ち物 タオル、飲み物

オレンジカフェさくらの会 社会福祉協議会 ☎ 33-3385

■日時 4月11日(土) 10:00～12:00
■場所 町コミュニティセンター
■参加費 100円

わわわのどおーも & ぶらぶららいぶらりい

〒028-5312 一戸字砂森 117-2
 コミセン▷ <https://ichi-culture.jp/> ☎ 31-1400 FAX 31-1888
 図書館▷ <https://ichinohe-lib.sakura.ne.jp/> ☎ 43-3555 FAX 43-3310

注目1 ライフプラン支援講座親子向け出張授業
 ～おこづかいから学ぶお金の話～

金融経済教育推進機構（J-FLEC）より講師を派遣いただき、小学校低学年の親子向けにおこづかいの使い方や貯め方などを学び、貯金箱を作るワークショップを行います。

- 日時 3月20日(金) 10:30～
- 場所 町コミュニティセンター 会議室
- 対象 小学生の親子 15組
- 料金 無料
- 申込方法 問い合わせ先に電話で申し込んでください。

☎図書館

注目2 初心者向け歴史講座『地域めぐりしたくなる歴史への扉』

高田和徳氏を講師に、地域の名所や歴史的背景について学ぶ、初心者向けの歴史講座です。

先着50人まで、無料でどなたでも参加できる講座です。

- 日時 3月28日(土) 10:30～12:00
- 場所 町コミュニティセンター ホール
- これまでの内容 『一戸～九戸の地名の由来』『幻の寺 西方寺と毘沙門堂』『御山参りと天台寺』『観音巡礼と鳥越観音堂』『奥州街道～人が行き交った歴史の道』『石碑が語る地域の歴史』『一戸城跡出土の馬印と糠部の馬産』

☎コミュニティセンター



児童書
 『図書館探偵団』
 野口武悟/監修
 柴田こずえ/編集・文
 岩崎書店/刊



一般書
 『日本全国かわいい美術館の旅』
 浦島茂世/監修
 宝島社/刊

おすすめの本

図書館ってどんなところか、知ってる？本の探し方や、背表紙についている数字の秘密、図書館の歴史、日本にあるいろいろな図書館など、図書館についての知識が満載。図書館が出てくる本の紹介も有。この本を読んで、図書館にあそびにいきましょう！

日本にある何千もの美術館の中から、全国の小さくてかわいい美術館102館を紹介する。三沢市山修司記念館、横手市増田まんが美術館など、東北の美術館も掲載。併設カフェの情報やミュージアムショップのグッズ紹介も有。美術館の楽しみが広がる一冊。

イベントカレンダー

▷ 3月

町文化協会写真部会作品展
 (～3月14日(土))

10:45～とことこおはなし会/
 13 金 乳幼児向け(地域子育て支援センターのびのび)

① 20 金 10:30～ライフプラン支援講座親子向け出張授業～おこづかいから学ぶお金の話/小学生の親子/無料/要申込

22 日 9:00～絵画教室/一般向け/無料

25 水 13:00～カラオケ倶楽部/無料

② 28 土 10:30～初心者向け歴史講座『地域めぐりしたくなる歴史への扉』/無料

○3月休館日
 16(月)、23(月)、30(月)

▷ 4月

4 土 10:30～としょかん映画会/幼児・児童向け

8 水 13:00～カラオケ倶楽部/無料

12 日 9:00～絵画教室/一般向け/無料

15 水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

17 金 10:45～とことこおはなし会/乳幼児向け(地域子育て支援センターのびのび)

22 水 13:00～カラオケ倶楽部/無料

25 土 10:30～初心者向け歴史講座『地域めぐりしたくなる歴史への扉』/無料

26 日 9:00～絵画教室/一般向け/無料

○4月休館日
 6(月)、13(月)、20(月)、27(月)、30(木)

全種類のカードを集めよう！

『いちのへ縄文里山クラブ』会員募集中！

「御所野遺跡の価値を知りたい」「一戸町の文化財をもっと知りたい」「御所野遺跡や町の文化財のガイド活動してみたい」「御所野遺跡でみんなと一緒に活動してみたい」そんな皆さんの入会をお待ちしています。まずはお気軽にお問い合わせください！

■申込方法 博物館受付にお越しいただくか、問い合わせ先に電話で申し込んでください。



新年度も元気いっぱい！

運動あそび教室体験会のお知らせ

令和8年度運動あそび教室体験会を開催します。参加者全員にお菓子のプレゼントもあります。お誘い合わせの上、ご参加ください。

■日時 4月19日(日) 10:00～11:30

■場所 町コミュニティセンター ホール

■参加料 1人300円

■持ち物 シューズ・飲み物

■その他 次回開催予定日：5月17日(日)
 ※時間、場所は同じです



過去の運動あそび教室の様子

『北いわて縄文カード』配布中です！

御所野縄文博物館では、有料展示室へ入館した人を対象に『北いわて縄文カード(鼻曲り土面)』を配布しています。他4種類のカードは二戸管内の歴史文化施設で配布されます(なくなり次第終了)。



■配布場所 御所野縄文博物館 1階受付
 ☎0195-23-9205

History
 御所野縄文博物館だより
 ☎御所野縄文博物館 ☎32-2652
 ○休館日
 3/16(月)、23(月)、30(月)
 4/6(月)、13(月)

令和8年度水中運動教室のご案内

4月8日(水)から、水中運動教室がスタートします。ぜひご参加ください。

■日時 毎週水曜日 13:00～14:00
 (受付：12:45)

■場所 二戸スイミングスクール

■参加料 1回700円
 ※スポーツ安全保険に加入していただきます(60歳まで：1,850円/年、65歳以上：1,250円/年)。

Sports
 運動公園だより
 ☎NPOスポーツウェルネス
 ☎33-4444 FAX 33-4445
 開館 9:00～21:00

- 先月号の答え
1893年 / 明治26年
- 先月号の当選者 (応募13通)
①クロスケさん ②ガッキーさん
③だるまん
- 今月号のクイズ
Q1 第63回全国中学校スキー大会が開催されたのは長野県○○○○スキー場？(ヒント2つ)
Q2 広報に関する意見感想、取り上げてほしい人・内容などありましたらお聞かせください。

○応募方法
ハガキ、またはメールに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥ペンネーム(あれば)を記入し、下記あて先へご応募ください。
右記QRコードをスキャンして、町ホームページからも応募できます。



○あて先
〒028-5311
一戸町高善寺字大川鉢 24-9
広報クイズ係 (3月31日締切)
メール: kouhou@town.ichinohe.iwate.jp

人の動き 1月末(前月比)
人口 10,264人 (-47)
男性 4,970人 (-24)
女性 5,294人 (-23)
世帯数 5,307世帯 (-17)
転入 9人 転出 29人
出生 3人 死亡 30人

火災・救急 (1月分)
火災 0件 救急 55件

交通事故 (1月分)
発件数 29件
人身事故 3件(死者0人)
物損事故 26件

ごみの量 1月分(前年同月比)
総排出量 202.5トﾝ (-6.5トﾝ)
1人1日 492g (-19g)

こちら町長室 message from the mayor



4月1日にスタートすること

2月18日に招集された3月議会定例会で来年度の町政の方向性を示す施政方針を述べましたので一部を紹介いたします。
8年度予算の編成にあたり、『御所野遺跡を生かす道の駅整備を見据えた地域産業の振興に資する事業』や『持続可能な農業や林業の実現に資する事業』など4つの重点項目に対し積極的に予算計上しました。そして、1月の臨時議会で可決いただいた、8年度に実施する物価高騰対策も合わせ、日常生活や経済活動へも配慮した予算となります。
農業振興では、冬季野菜の生産拡大や、農業チャレンジ事業を通じ、付加価値の高い

農産物生産への挑戦を支援し、産地の維持と魅力発信に努めます。
御所野遺跡や奥中山高原をはじめとする町の歴史・文化資源、豊かな自然環境を生かすこと、地域全体が稼ぐ力を持つ観光へ転換すべく、4月には観光地域づくり法人を設立します。
子ども子育て支援では、新たな保育の提供として『子ども誰でも通園制度』を4月にスタートします。また同時に、子育て支援策の着実な実施のため『こども家庭センター(仮称)』を発足し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない

サポートと、公的支援を必要とするご家庭への伴走型支援も行います。
住宅事業では、子育て等認定賃貸住宅の改修等への助成、居住誘導区域への移転を促すための宅地整備の検討や新築を促す補助制度を創設するとともに、空き家利活用を進めるため、取得と改修に対する助成も行います。
本年7月には御所野遺跡の世界遺産登録5周年を迎えます。何にも代え難く、世界に誇る大切な宝が日常の生活の中に息づいていることをもう一度、この機会に皆様と確認し合いたいと思っています。
詳細は4月号掲載予定です。

皆さんからのおたより Letter

いちのへの鉄道135年の歩みをじっくり見ました。その時代の仕事に関わった全ての方々に拍手を送りたい気持ちです電車に乗って景色を眺めたくまりました。
一戸市 60代女性

☆長い歴史をたどってきた鉄道に乗って、車窓からの景色を楽しみながら、あらためて町の魅力を感じていただければ幸いです。

毎月一戸町のホットな情報を見ると安心し、改めて良い町だなと思いにふけます。昔のようにまた町の人々や活気が戻ってほしいと願っています。
盛岡市 40代男性

☆町の活気や人のつながりが感じられる話題を、これからもお届けしていきますので、今後ともぜひ広報いちのへをご覧ください。

いちのへまちめぐりミュージアム cultural property

速報！一戸のオシラサマ

世界遺産課 島山美友 ☎32-2652



オシラサマを神棚から下ろして飾っている様子 (一戸町教育委員会(1986)一戸町文化財調査報告書第14集『いちのへのオシラサマ』より転載)

町では、昭和60年に行われた調査などにより、45軒の家でオシラサマを所有していることが分かっています。この数は、オシラサマが多く見受けられる岩手県沿岸部に匹敵する数です。
オシラサマは、主に東北地方に分布し、養蚕や目の神様などといわれています。その姿は家によって異なりますが、長さ30センチ前後、直径1.5センチ前後の木材の端に、人や馬の顔が刻まれており、その上に布を着せています。



調査したオシラサマ

2月、令和4年にご寄贈いただいたオシラサマの調査を行いました。
このオシラサマは、昭和60年の調査には報告がなく、神仏図とともに行李に入っていました。全部で4体あり、2体で1組になります。

このうち1組のオシラサマは、ご神体に男性と女性の顔が表現されていました。顔の部分は紙で覆われ、その上から麻を3〜4枚、赤無地の布4枚、花柄の赤い布1枚を着せられ、布と布の間には毎回綿を挟められていました。



型染めした麻

麻には型紙で染めた模様がついています。持ち主が、オシラサマによりよいものを着せようと気持ちを込め、丁寧に用意した様子がうかがえます。引き続き調査を進め、調査内容をご紹介します。町のおシラサマの情報を、ぜひ博物館にお寄せください！

文芸 tanka・haiku

1月短歌・俳句会 一戸町文化協会短歌・俳句部会 場所・まちなか交流館

俳句

細雪愛犬偲び名をそっと
賑やかな年越しゆきて又ひとり
今年酒杉玉青き新店舗
父母の句碑を抱きて山眠る
ストーブに煮物ゆだねて一人住む
雪空を枯葉と舞ふ鳥急降下
橋のりの園児の声のかんだかし

中館 木実
柴田サヨ子
柴田のぞみ
南館田鶴子
東山 智子
遠藤 みき
遠藤 道子

短歌

味噌玉を吊るした祖母の家のなく
遠き思い出記憶のすみに
一年を丹精込めし野菜など
友に頂き正月豊か
初日の出湖に写る逆さ富士
清やかさ満つ良き年あらむ
昨日と今日何ら変らぬ朝なれど
新年というめでたき朝なり
ひい孫の写真孫よりつきつきと
見ていてさがす似ているところ
膝痛に『ラジオ波』かける新治療
不安こもごも医師に委ねん
肌をさす北風の中足早に
道を急げば人影もなし
窓ちかく木立の細枝星ぼしの
ささやき止まず聖夜はちかし

柴田のぞみ
東山 智子
大矢 トモ
遠藤 みき
中館 木実
柴田サヨ子
遠藤 道子
初森 テル

岩手県生涯学習審議会委員・岩手県社会教育委員の公募について

本県の生涯学習・社会教育振興施策に対する県民の幅広い意見を反映させるため、委員の一部を下記のとおり県民の皆様から公募します。



ホームページ

■募集人数 1人

■任期 令和8年7月1日(水)から2年間

■応募資格 (次のすべてに該当する人)

- ・岩手県在住の人
- ・年2回、平日に盛岡市で開催される会議に出席できる人

■提出書類

- ・応募申込書兼履歴書

・作文『生涯学習・社会教育について思うこと』800字程度(様式自由)

■申込締切

4月28日(水)必着

■申込方法

受付期間内に、問い合わせ先に郵送、持参、FAXまたはメールで提出してください(メールで応募の際の添付ファイル形式は『word』とします)。

〒岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 生涯学習担当宛

☎019-629-6176 / FAX:019-629-6179

Mail: DB0005@pref.iwate.jp

岩手県立図書館協議会委員の公募について

本県の図書館の運営に対する県民の幅広い意見を反映させるため、委員の一部を下記のとおり県民の皆様から公募します。



ホームページ

■募集人数 1人

■任期 令和8年7月1日(水)から2年間

■応募資格 (次のすべてに該当する人)

- ・岩手県在住の人
- ・年2回、平日に盛岡市で開催される会議に出席できる人
- ・図書館を積極的に利用している人または、利用したいと考えている人

■提出書類

- ・応募申込書兼履歴書

・作文『デジタル社会の進展を踏まえ、岩手県立図書館について考えること』800字程度(様式自由)

■申込締切

4月28日(水)必着

■申込方法

受付期間内に、問い合わせ先に郵送、持参、FAXまたはメールで提出してください(メールで応募の際の添付ファイル形式は『word』または『テキスト』とします)。

〒岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 生涯学習担当宛

☎019-629-6176 / FAX:019-629-6179

Mail: DB0005@pref.iwate.jp

+ 一戸町と近隣市町村の休日当番医

■休日当番歯科医 — 診察時間 9:00 ~ 12:00 ■休日急患当番医 — 診察時間 9:00 ~ 17:00

月日	当番歯科医(管内)	休日当番医(管内)	休日当番医(岩手町など)
3/15(日)	ぽっぽ歯科クリニック ☎31-1182	松井内科医院 ☎33-2201	沼宮内地域診療センター ☎0195-62-2511
20(金)	小野寺歯科医院 ☎33-3050	菅クリニック ☎23-7311	八幡平市立病院 ☎0195-76-3111
22(日)	森川歯科医院 ☎23-6361	いちのへ内科クリニック ☎33-2701	さわやかクリニック ☎0195-62-2043
29(日)	宮沢歯科医院 ☎46-2953	カシオペア医院 ☎23-3331	八幡平市立病院 ☎0195-76-3111
4/5(日)	みさわ歯科医院 ☎43-3115	二戸クリニック ☎25-5770	北上脳神経外科クリニック ☎0195-61-3636
12(日)	菅歯科 ☎23-5161	すがわら消化器内科 ☎23-2879	八幡平市立病院 ☎0195-76-3111
19(日)	小野寺歯科医院 ☎33-3050	ほそかわ小児科クリニック ☎26-8100	八角病院 ☎019-682-0201

※当番医は変更になる場合がありますので、事前に電話で確認してください

介護保険にかかる所得段階などの調整について

二戸地区広域行政事務組合では高齢基礎年金額変更に伴い、第1号被保険者(65歳以上)に不利益が生じないよう、4月からの所得基準額を調整します。



ホームページ

なお、このことによる新たな申請の必要はありません。詳細については二戸地区広域行政事務組合ホームページをご覧ください。

〒二戸地区広域行政事務組合 介護保険推進室

☎0195-23-7772

福祉課 ☎32-3700

『NET119 緊急通報システム』サービスがスタートします!

NET119 緊急通報システムは、聴覚や発語などに障がいのある人のための新しい緊急通報システムです。スマートフォン・ガラホのインターネット接続機能を利用して、簡単な操作で素早く119番通報することができます。

■運用開始日 4月1日(水)

■対象

二戸管内(二戸市、一戸町、軽米町、九戸村)にお住まいの人または通勤している人で、聴覚や発語などに障がいがあり、音声による通報が困難な人。

■申込方法

『NET119 緊急通報システム』は、事前登録制です。右のQRコードから空メールを送信して申込み手続きを行ってください。



メールアドレス

〒二戸消防本部 ☎0195-26-8112

町民割引券について

奥中山高原温泉と来田保養センターでは、町民の皆さんが利用しやすいよう、割引券を発行します。点線で切り取り、フロントなどに提出すれば右記の割引が受けられますので、ぜひご利用ください。



■朝朱の湯大浴場

奥中山高原・来田温泉 町民割引券

(広報3月号—R8.4.30まで有効)

この券で、下記の温泉の日帰り入浴(入浴のみ)を割引金額でご利用できます。
※本券1枚につき1人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯

中学生以上 100円引き

■来田保養センター

休館日 第1週、第3週火曜日

中学生以上 50円引き

奥中山高原・来田温泉 町民割引券

(広報3月号—R8.4.30まで有効)

この券で、下記の温泉の日帰り入浴(入浴のみ)を割引金額でご利用できます。
※本券1枚につき1人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯

中学生以上 100円引き

■来田保養センター

休館日 第1週、第3週火曜日

中学生以上 50円引き

お知らせ

皆さんの暮らしに役立つさまざまな情報をお届けします。

一戸町役場

☎0195-33-2111

〒028-5311

一戸町高善寺字大川鉢24-9

https://www.town.ichinohe.iwate.jp



不動産に関する無料電話相談を受け付けます

岩手県不動産鑑定士協会では不動産鑑定士による不動産の無料電話相談会を次のとおり開催します。

■日時 4月9日(水) 10:00 ~ 12:00
13:00 ~ 15:30

■相談方法 電話による相談です。時間帯に応じて次の不動産鑑定事務所へ直接電話してください。

■相談先

▶10:00 ~ 12:00

・城石不動産鑑定(株) ☎019-613-2422

・(有)空環研究所 ☎019-651-0996

・新沼不動産鑑定事務所 ☎019-613-9292

▶13:00 ~ 15:30

・東日本不動産コンサルタント(有)

☎019-626-5256

・東野不動産鑑定事務所 ☎019-624-1999

・GERO 合同会社 ☎070-8521-0738

・(一財)日本不動産研究所 盛岡支所

☎090-1662-0389

〒岩手県不動産鑑定士協会 ☎019-604-3070

笑顔集まる 縄文の一日



ごしよのとおきパーティ!!

御

所野縄文公園および博物館で2月21日、「ごしよのとおきパーティ!!」が開催されました。会場では、雪の公園をバナナボートで滑走する体験が行われ、参加者は歓声を上げながら雪上のスピード感を楽しみました。また、縄文文化の普及や地域活動に貢献した団体などを表彰する『ごしよの縄文アワード2025』も行われ、町長賞や教育長賞など各賞が贈られました。一戸中学校3年生は岩手県中学校総合文化祭において、縄文に関する劇を披露したことが評価さ



小野寺町長から土器を手渡されるアワード受賞者

れ、町長賞を受賞。泉久保結那さん(一戸中・3年)は「劇を作る中で御所野の素晴らしさを再認識できた」とほほ笑みました。

このほか、「ごしよの縄文調査成果発表会」では、御所野愛護少年団による活動発表や博物館で行っている調査報告、外部講師による講演などが行われ、参加者は縄文文化への理解を深めていきました。会場では縄文体験や飲食コーナーなども設けられ、来場者は冬の御所野で縄文文化に親しむ一日を過ごしました。



研究内容を発表する御所野愛護少年団

編集後記

▼本号では一戸小学校金管バンドについて特集しました。「音楽を楽しむ」、取材をする中で何度も耳にした言葉です。その言葉通り、笑顔で楽しそうに演奏する子どもたちの姿を見て、受け継がれてきた音楽に対する思いの強さを感じました。今後も活躍していく金管バンドの姿を、逃さず写真に収めることができるように今から張り切っています！
(佐々木)

▼少しずつ春の気配を感じる季節になってきました。今月号では、全中スキー大会クロカンで2連覇を果たした中鳥さんの活躍を紹介しました。取材を進める中で、学生の頃アルペンをしていた当時、雪の中で練習していた日々を思い出しました(正直寒かった記憶ばかりですが…)。全国の舞台で結果を出すすごさを改めて感じます。これからの活躍も楽しみですね。(安ヶ平)

●今月号の広報いちのへ印刷経費は1部118円(税込)です



広報いちのへは、環境に配慮し、植物油インキとFSC森林認証紙を使用しています。



一戸町公式LINEアカウント登録は、こちらから

